飯南町町制施行

20周年記念誌

感謝の20年、新たな挑戦へ

飯南町

20th Anniversary Memorial Book

飯南町は、平成17年1月1日に頓原町と赤来町が合併して誕生し、20年を迎えました。

飯南町の軌跡 2014−2024

町長挨拶

町制20周年を迎え

平成17年1月1日、雪が降りしきる中、「飯南町」が誕生して早20年となりました。

第2次飯南町総合振興計画に掲げる「小さな田舎（まち）からの『生命地域』宣言」を基本理念に、「笑顔あふれるまち飯南町」を将来像としてまちづくりを進めてきました。

本町に関わらず国全体の人口減少や少子高齢化は進行し続け、依然厳しい状況ではありますが、定住対策や飯南高校の魅力化、子育て支援を積極的に行い、全国から評価されるほど効果を上げることができました。

これも、町民の皆様や企業・団体、行政が一体となり持続可能なまちづくりを進めてきた結果と考えております。

この記念誌は、合併10周年から現在までの歩みとして、広報誌に掲載した主な出来事を紹介しています。

合併から20周年を迎え、これまでを振り返り、次の10年も誰もが笑顔でいられるよう豊かで持続可能なまちづくりを進めてまいります。

令和7年1月

飯南町長　塚原　隆昭

Contents

町長挨拶……2
10年間を彩った出来事……3
飯南町History
平成26～29年……4～5
平成30～令和3年……6～7
令和4～令和6年……8～9
データでみる飯南町……10～11

10年間を彩った出来事

Major Domestic Events 2014−2024

時代の軌跡 2014−2024

平成26年（2014年）

[国内の主な出来事]
- 消費税率が5%から8%に引き上げられる。
- 広島市で大規模土砂災害が発生。
- 羽生結弦がソチオリンピックで金メダルを獲得。

[世界の情勢]
- エボラ出血熱が西アフリカで大流行。
- ドイツがブラジルで開催されたFIFAワールドカップで優勝。

平成27年（2015年）

[国内の主な出来事]
- 戦後70周年、安倍晋三首相が談話を発表。
- 北陸新幹線が金沢まで延伸し、開業。
- 関東・東北豪雨で鬼怒川が氾濫し大規模な被害が発生。
- ラグビー日本代表がワールドカップで南アフリカを破る「ブライトンの奇跡」を達成。

[世界の情勢]
- ドイツのVWが排ガス規制の不正を行っていたことが発覚（ディーゼルゲート）。
- NASAが冥王星探査に成功し、宇宙探査が一歩前進。

平成28年（2016年）

[国内の主な出来事]
- 熊本地震が発生し、多くの被害が出る。
- 天皇陛下が退位の意向を示される。
- ノーベル生理学・医学賞を大隅良典氏が受賞。

[世界の情勢]
- 英国が国民投票でEU離脱（ブレグジット）を決定。
- 米大統領選でドナルド・トランプ氏が勝利。
- リオデジャネイロで夏季オリンピックが開催。

平成29年（2017年）

[国内の主な出来事]
- 小池百合子東京都知事が「希望の党」を結成、衆院選で注目を集める。
- ニュースサイトで「森友・加計問題」が国会を揺るがす。

[世界の情勢]
- 北朝鮮が弾道ミサイル実験を繰り返し、緊張が高まる。
- フランス大統領選でエマニュエル・マクロン氏が勝利。
- 米国がパリ協定からの離脱を表明。

令和2年（2020年）

[国内の主な出来事]
- 新型コロナウイルス感染症拡大で緊急事態宣言が発出される。
- 東京オリンピック・パラリンピックが1年延期されることが決定。
- 安倍晋三首相が健康上の理由で辞任。菅義偉氏が新首相に。

[世界の情勢]
- 世界各国で新型コロナウイルスによるパンデミックが発生。
- 米国大統領選でジョー・バイデン氏が勝利。

平成31年 令和元年（2019年）

[国内の主な出来事]
- 新元号「令和」が発表され、天皇陛下の退位と即位が行われる。
- 消費税が8%から10%に引き上げられる。
- 京都アニメーション放火事件が発生。
- ラグビーワールドカップが日本で開催され、大成功を収める。

[世界の情勢]
- 新型コロナウイルス（COVID-19）が中国で発生。
- 米中貿易戦争が激化。
- 英国がEUを正式に離脱。
- NASAが女性宇宙飛行士だけの宇宙遊泳を初めて実施。

平成30年（2018年）

[国内の主な出来事]
- 平成最後の年を迎え、天皇陛下の退位が議論される。
- 大阪府北部地震、西日本豪雨、北海道地震など災害が相次ぐ。
- 東京ディズニーリゾートが35周年を迎え、多くの人が祝う。

[世界の情勢]
- 米朝首脳会談がシンガポールで実現し、朝鮮半島の緊張が一時的に緩和。
- スペインのラホイ首相が不信任案で失脚。

令和3年（2021年）

[国内の主な出来事]
- 自民党総裁選で岸田文雄氏が新総裁に選出され、首相となる。
- 九州地方で記録的な豪雨災害が発生。
- 東京オリンピックが無観客ながらも成功裏に開催され、日本は過去最多のメダルを獲得。

[世界の情勢]
- アフガニスタンでタリバンが政権を奪還。
- 世界各国で新型コロナウイルス感染症の変異株が猛威を振るう。

令和4年（2022年）

[国内の主な出来事]
- 安倍晋三元首相が選挙演説中に銃撃され死亡。
- 急激な円安となり、1ドル150円突破。物価高騰により飲食料品の値上げ。

[世界の情勢]
- ロシアがウクライナに対し軍事侵攻を開始。
- イーロン・マスク氏がTwitterを買収し、SNS業界に大きな変革をもたらす。

令和5年（2023年）

[国内の主な出来事]
- 少子高齢化が深刻化し、政府が対策を強化。日本各地で自然災害が相次ぐ中、気候変動への取り組みが焦点に。大阪・関西万博の準備が進行。
- WBC14年ぶりの優勝
- 新型コロナウイルス感染症が5類へ移行される。

[世界の情勢]
- ウクライナ戦争が長期化し、国際社会の関心が続く。

令和6年（2024年）

[国内の主な出来事]
- 石川・能登で地震が発生。
- 石破茂氏が首相となる。
- 大阪・関西万博が開催予定で、国際的な注目を集める。
- 闇バイト強盗が相次ぐ。

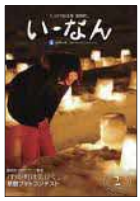
[世界の情勢]
- 国際社会がウクライナ戦争の終結に向けた外交努力を続ける。
- 米大統領選でドナルド・トランプ氏が再選。
- ハマスがイスラエルを大規模攻撃

History

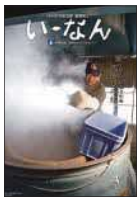
平成26年(2014年)

- 9月28日
  しまねっこ山の別荘が完成
- 10月6日
  移動販売「きらり号」の開始
- 10月28日
  酒づくり交流館をリニューアル(醸造施設の改修)
- 10月30日
  飯南木質バイオマスセンターが竣工

平成26年 1月号



2月号



3月号

4月号

5月号

6月号

7月号

8月号

9月号

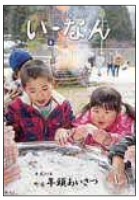
10月号

11月号

12月号

平成27年(2015年)

- 1月18日
  飯南町町制施行10周年記念式典
- 2月
  志々公民館が公益社団法人全国公民館連合会の「全国公民館報コンクール」で奨励賞を受賞
- 2月14日
  飯南病院と久美浜病院が姉妹病院協定を締結
- 3月18日
  飯南町次世代につなぐまちづくり基本条例制定
- 4月2日
  飯南町本庁舎建築工事　安全祈願祭･起工式
- 5月22日
  夢街道ルネサンスに「銀山街道赤名宿」が認定
- 6月1日
  飯南町観光協会設立
- 7月13日
  ㈱福岡園芸と「飯南町の農業振興に関する協定」を締結
- 8月1日
  町議会議長に小野覺氏が就任
- 8月2日
  飯南高等学校ハンドボール部が全国大会(全国高校総体)へ出場(8年ぶり)
- 8月3日
  長崎県大村市と「友好交流都市協定」を締結
- 8月
  錦織良成監督　飯南町もロケ地となった 映画「たたら侍」撮影開始
- 9月
  飯南町注連縄企業組合が「第37回サントリー地域文化賞」を受賞
- 11月1日、3日
  赤来中学校野球部が島根県中学校新人軟式野球選抜大会で優勝
- 11月18日
  赤名酒造が純米酒「絹乃峰」をタイにむけ初出荷(初めての輸出)
- 12月
  飯南FMラジオ中継が開局
- 12月2日
  日本自動車連盟(JAF)島根支部と「包括協定」を締結
- 12月24日
  マリエ･やしろ㈱と「ご縁で結ぶ笑顔のまちづくり連携協定」を締結
- 12月25日
  日本政策金融公庫松江支店と「産業振興等に関する包括的連携協定」を締結



平成27年 1月号

2月号

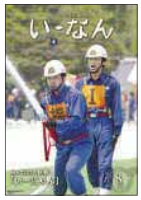
3月号

4月号

5月号

6月号

7月号



8月号

9月号

10月号

11月号

12月号

飯南町本庁舎

飯南町観光協会設立

友好交流都市協定締結

映画「たたら侍」

平成28年(2016年)

- 1月
  道の駅「頓原・赤来高原・掛合・ゆめらんど布野」が重点道の駅に4駅合同で選定
- 1月
  赤名保育所が「第14回ことのは大賞」の団体賞を受賞
- 4月21日
  飯南町注連縄企業組合と飯南町が大しめ縄ご縁ポストを大しめなわ創作館に設置
- 5月23日
  飯南町役場本庁舎が完成し業務開始
- 6月4日
  飯南町役場本庁舎竣工記念式典
- 7月17日
  飯南町消防団第4分団が「第41回雲南地区消防操法大会」で町消防団として初の優勝
- 7月30日
  飯南町消防団第4分団が「第60回島根県消防操法大会」で過去最高成績に並ぶ4位入賞
- 10月3日
  さつき会館に「お助けショップ『ささえさん』」がオープン
- 10月20日
  予約型乗合タクシー　デマンドバス実験開始
  実験後本格運行

平成28年 1月号　2月号　3月号　4月号　5月号　6月号

7月号　8月号　9月号　10月号　11月号　12月号

第60回島根県消防操法大会

大しめ縄ご縁ポスト

平成29年(2017年)

- 1月30日
  第４期山碕町政スタート
- 3月3日
  日本一の大しめ縄・神々の森と森林セラピー・飯南米と日本酒をふるさと名物応援宣言
- 4月1日
  副町長に塚原隆昭氏が就任・教育長に矢飼斉氏が就任
- 5月8日
  島根県では41年ぶり「モンクロベニカミキリ」が農林大学校林業科施設内(上来島)で発見される
- 6月1日
  飯南町役場内に人材確保支援センターを開設
- 6月1日
  飯南町頓原拠点複合施設「交流センターとんばら」オープン
- 6月15日
  防災行政無線の運用開始
- 6月30日
  マリエ・やしろ株式会社、株式会社ラウ、台湾の婚礼写真撮影チームのルーヴイメージと「ブライダルフォトインバウンド事業連携協定」を締結
- 7月3日
  飯南町役場内に農業担い手支援センターを開設
- 7月14日
  地球温暖化対策として「COOL CHOICE(賢い選択)」を宣言
- 8月1日
  町議会議員10名・議長に小野覺氏が就任
- 8月27日
  飯南高校吹奏楽部が「第58回全日本吹奏楽コンクール中国大会(小編成の部)」で創部以来初の金賞を受賞
- 11月11日
  道の駅赤来高原で自動運転サービスの実証実験開始式を開催
- 12月7日
  来島、頓原、志々、赤名、谷、松江中央の6局の郵便局と「地域における協力に関する協定と災害発生時における協力に関する協定」を締結

平成29年 1月号　2月号　3月号　4月号　5月号　6月号

7月号　8月号　9月号　10月号　11月号　12月号

交流センターとんばらオープン

飯南高校吹奏楽部

History

平成30年(2018年)

●1月17日
地方共同法人日本下水道事業団、公益社団法人日本下水道管路管理業協会と「下水道施設の災害時復旧支援協力に関する協定」を締結

●7月2日
一般財団法人地域活性化センターと「地方創生に向けた人材育成に関する連携協定」を締結

●7月17日
飯南町注連縄企業組合が出雲大社神楽殿の大しめ縄を奉納
長さ13.6メートル、重さ5.2トン
現在の神楽殿竣工後、通算7本目

●7月22日
飯南町ふるさと回想館に島根大学教育学部地理学研究室の分室「飯南サテライトラボラトリー」が開設

●8月16日
夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を頓原小・中学校体育館で開催

●10月16日
雲南警察署、雲南市、奥出雲町、飯南町で「広域連携協定」を締結

●10月20日
飯南町産の特別栽培米コシヒカリが㈱AKOMEYA TOKYOで販売開始

●11月26日
来島、頓原、志々、赤名、谷、松江中央の6局の郵便局と「地域活性化包括連携協定」を締結

平成30年 1月号

2月号

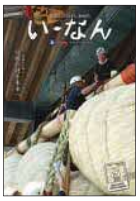
3月号

4月号

5月号

6月号

7月号



8月号

9月号

10月号

11月号

12月号

出雲大社神楽殿の大しめ縄奉納

AKOMEYATOKYO

平成31年・令和元年(2019年)

●5月31日
㈱ジュンテンドーと「災害救助物資の調達に関する連携協定」を締結

●7月21日
来島ポニーズが「JAカップ第36回県学童軟式野球雲南地区大会」で優勝

●8月2日
町議会議長に早樋徹雄氏が就任

●8月25日
頓原中学校吹奏楽部が「第60回全日本吹奏楽コンクール中国大会」で創部以来初の金賞一位を受賞

●9月
志々地区(さつき会館)に地震計を設置

●11月14日
飯南町スポーツ推進委員会研究協議会が全国スポーツ推進委員研究協議会から優良団体表彰を受賞

●12月23日
「飯南のしめ縄」が島根県ふるさと伝統工芸品に指定

平成31年・令和元年 1月号

2月号

3月号

4月号

5月号

6月号

7月号

8月号

9月号

10月号

11月号

12月号

来島ポニーズ

頓原中学校吹奏楽部

令和2年(2020年)

- 1月17日
  長谷営農組合の米が飯南町で初めて美味しまねゴールド(島根県知事が認証)を取得
- 2月27日
  新型コロナウイルス対策本部設置
- 3月
  飯南ワイルドボアーズと来島ポニーズが一つになり新たに「飯南ワイルドボアーズ」がスタート
- 4月16日
  新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言発出。小中学校・飯南高等学校が休校、以後イベント、お祭り等行事が中止
- 5月11日
  出雲市、奥出雲町、飯南町でご当地ナンバープレート「出雲ナンバー」の交付開始
- 7月
  新型コロナウイルス感染症に関わる支援(飯南町元気回復券、各種給付金、町税等の支払い猶予・減免、町内商工業者向けの応援金、和牛繁殖農家応援金など)を実施
- 8月11日
  飯南高校ハンドボール部が「島根県高等学校夏季体育大会ハンドボール競技」で優勝
  ※新型コロナウイルス感染症のためインターハイは中止
- 8月25日
  防災士連絡会が設立
- 9月
  自動運転の実証実験開始
- 9月25日
  飯南町森林セラピー基地が2つ星に認定
  全国で2基地目・西日本では初の快挙
- 10月1日
  保健福祉センター内に子育て世代包括支援センターを開設
- 10月1日
  飯南町来島拠点複合施設「みんなの広場来島交流センター」オープン
- 11月13日
  東京農工大学大学院農学研究院と飯南町、島根県農業協同組合雲南地区本部で「地域連携協定」を締結

令和2年 1月号

2月号

3月号

4月号

5月号

6月号

7月号

8月号

9月号

10月号

11月号

12月号

新型コロナウイルス感染症による対策を実施

窓口ビニール設置

出雲ナンバー交付開始

飯南町森林セラピー基地　全国で2例目の2つ星認定

飯南町来島拠点複合施設竣工式

令和3年(2021年)

- 1月14日
  江崎グリコと道の駅赤来高原、飯南町で「相互協力に関する連携協定」を締結
- 1月30日
  塚原隆昭氏が町長就任
- 3月30日
  飯南町地域づくり協同組合が創立
- 4月
  産休明け保育の実施(生後10ヵ月⇒6ヵ月)
- 4月1日
  副町長に奥田弘樹氏就任・教育長に大谷哲也氏就任
- 5月
  東京2020オリンピック島根県聖火リレーに飯南町から4名のランナーが出場
- 7月12日
  豪雨により飯南町で初めて「緊急安全確保(警戒レベル5)」を発令　13か所の避難所に222人が避難
- 8月3日
  町議会議員10名・議長に早樋徹雄氏が就任
- 10月1日
  子ども医療費無償化を高校生まで拡大
- 10月4日
  自動運転車輌「い〜にゃん号」が運行開始
- 11月1日
  頓原中学校が島根県教育委員会から「優れた教育活動表彰」を受賞
- 11月7日
  飯南ワイルドボアーズスポーツ少年団がセントラル旗争奪野球大会にて初優勝

令和3年 1月号

2月号

3月号

4月号

5月号

6月号

7月号

8月号

9月号

10月号

11月号

12月号

東京2020オリンピック島根県聖火リレー

豪雨災害

History

令和4年(2022年)

●2月3日
明治安田生命保険相互会社と「包括連携協定」を締結
●3月3日
島根県、㈱来島牧場、ＪＡしまね、飯南町との間で「島根県の次代を担う農業経営者育成協定」を締結
●6月29日
三菱自動車工業㈱、西日本三菱自動車販売㈱と飯南町で「災害時における電動車両等の支援に関する協定」を締結
●7月12日
雲南市、奥出雲町「可燃ごみの広域処理に向けた基本合意書」を締結
●7月28日
飯南高校野球部が「第104回全国野球選手権島根大会」で創部以来初の準優勝
●8月25日
飯南町ソフトボール協会発足
●9月11日
飯南町ブランドメッセージを「余白あります。」に決定
●12月14日
来島交流センターにこども広場オープン

令和4年 1月号

2月号

3月号

4月号

5月号

6月号

7月号

8月号

9月号

10月号

11月号

12月号

飯南高校野球部創部以来初の準優勝

飯南町ソフトボール協会発足

飯南町ブランドメッセージ

来島交流センターにこども広場オープン

令和5年(2023年)

●1月23日
公立大学法人島根県立大学と「包括連携協定」を締結
●3月3日
「飯南町脱炭素のまち宣言」ゼロカーボンシティを宣言
●3月24日
飯石森林組合、島根県立農林大学校と「連携協定」を締結
●4月1日
まちの魅力を伝える 書籍「余白の中で。」発刊
●4月10日
兵庫県伊丹市、大阪府阪南市、㈱ソーシャル・エックスと「脱炭素社会実現に向けた地域循環共生に関する連携協定」を締結
●4月13日
㈱AKOMEYA TOKYOと「包括連携協定」を締結
●4月
谷公民館と、谷自治振興会が共同で発行する「情報たに」が第9回全国公民館報コンクールで奨励賞を受賞
●4月21日
NPO法人コメリ災害対策センターと「災害時における物資供給に関する協定」を締結

令和5年 1月号

2月号

3月号

4月号

5月号

6月号

書籍「余白の中で。」発刊記念トークショー

7月号

8月号

9月号

10月号

11月号

12月号

令和5年(2023年)

- 5月30日
  出雲市、奥出雲町、飯南町の3市町が「出雲」ナンバーの普及に関し国土交通省自動車局長より表彰
- 6月23日
  シティプロモーションの取組が令和5年全国広報コンクール広報企画部門で入賞
- 7月4日
  雲南市、奥出雲町と「次期一般廃棄物処理施設整備に向けた基本合意書」を締結
- 7月5日
  国立三瓶少年交流の家、大田市、美郷町、飯南町で「連携に関する協定」を締結
- 7月10日
  ㈱アクティオと「災害時における資機材のレンタルに関する協定」を締結
- 7月22、23日
  飯南高校生命地域ラボ・神楽愛好会が「第12回高校生の神楽甲子園」にて日藝選奨を受賞
- 8月26日
  さつき会館横に志々未来ひろばをオープン
- 9月7日
  来島ダムで体長1.1メートル、重さ2.9キロの国内最大級のニホンウナギ(在来種)が発見される
- 10月27日
  頓原中学校が「第38回時事通信社教育奨励賞努力賞」を受賞
- 11月4日
  赤名ふれあい公園にこども広場をオープン
- 11月21日
  飯南町消防団が「島根県消防表彰」を受賞
- 12月
  電子地域通貨「い〜にゃんPAY」導入

第12回高校生の神楽甲子園

さつき会館横志々未来ひろば

赤名ふれあい公園こども広場

令和6年(2024年)

- 1月29日
  国道54号の改良促進を求める沿線自治体(広島県三次市、松江市、雲南市、飯南町)で「国道54号改良促進期成同盟会」を設立
- 2月13〜19日
  令和6年能登半島地震の被災地へ町職員を派遣(1名)
- 3月28日
  広島県、山口県及び島根県の3県にまたがる市町で構成する広島広域都市圏に参画
- 4月1日
  企業人材派遣制度を活用し本町と包括連携協定を締結する㈱AKOMEYA TOKYOから初めて人材派遣を受け入れる
- 4月1日
  飯南町定住支援センターの業務をNPO法人里山コミッションにアウトソーシング
- 4月1日
  副町長に曽田卓文氏就任
- 4月25日
  ブランドメッセージ作成からの一連の取組が「シティプロモーションアワード」で金賞を受賞
- 7月21日
  飯南高校生命地域ラボ・神楽愛好会が「第13回高校生の神楽甲子園」にて日藝選奨を2年連続で受賞
- 7月27日
  赤来担い手連絡協議会と頓原集落営農組織連絡協議会が合併し「飯南担い手協議会」が設立
- 10月17日
  広島県庄原市と「自治体間交流に関する連携協定」を締結

令和6年 1月号　2月号　3月号　4月号　5月号　6月号
7月号　8月号　9月号　10月号　11月号　12月号

広島広域都市圏協定

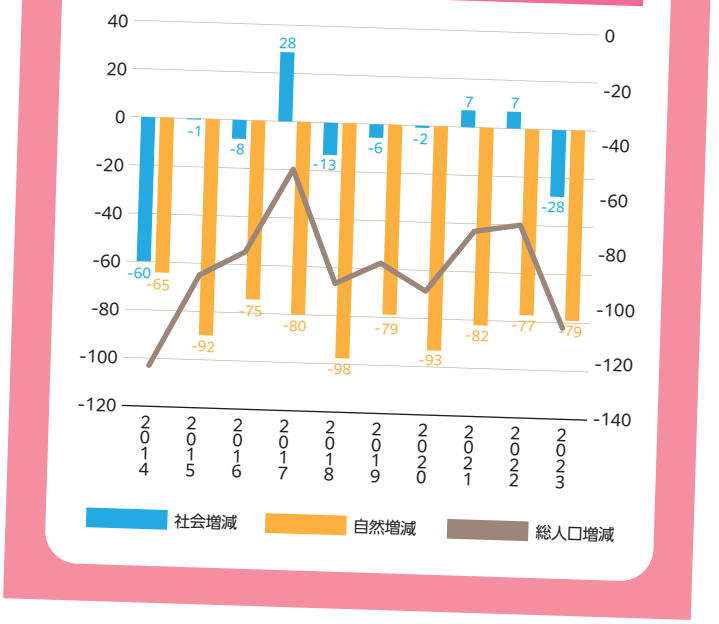
庄原市との協定

飯南町の概要

データでみる飯南町

人口の推移

人口動態



笑顔あふれるまち　飯南町を目指して ― 飯南町のまちづくり ―

平成28年度から令和6年度は、第2次飯南町総合振興計画に沿って事業を展開してきました。人口減少や少子高齢化が進む中ですが、飯南町で幸せを感じ、次世代に向けて持続的な地域をつくる施策を行っています。その具体的な施策をご紹介します。

こども

婚姻数や出生数、合計特殊出生率の低下が続いており、子どもの数を維持するため支援を行ってきました。

●出会いの場の創出

ブライダル企業や公民館との連携による出会いの場の創出を行うと共に、ご縁の会や縁結び支援相談員を配置し、結婚希望者の相談、結婚支援、紹介支援を行っています。

●子育て支援

子どもを持ち育てる希望を叶えるため、不妊治療の支援（治療期間の期限なし）を行っています。高校生以下の医療費や保育料及び副食費の全年齢無料化、子育て世帯日常生活用品給付などに取り組み、子育て世帯への経済的支援を行っています。その他、仕事と子育てが両立できる環境づくりに積極的に取り組む企業を認定しています。

●教育の魅力化

保育所・小学校・中学校・高校が連携し、切れ目のない教育を行っています。飯南町版キャリア・パスポートの活用など一人ひとりの個性や成長に合わせた教育体制をはじめ、町営の学習支援館（塾）の運営、ICT教育の推進、そして地元企業や住民とも連携した教育を推進しています。

しごと

安定した収入を得ながらいきいきと働く人材が活躍できるよう支援を行ってきました。

●ブランド化の推進

飯南米の知名度を向上させ、ブランディングと販路拡大に取り組

YOHAKU ARIMASU IINANCHO
余白あります。飯南町

まち全体でまちの将来像を共有するために、飯南町の多様な魅力を一言で表す「ブランドメッセージ」を作成しました。住民と行政が共に考案し、誰でも参加できる住民投票で最終選考したメッセージです。

余白あります。

豊かな山々や、透き通る川、広々とした空に囲まれた風景には、
ワクワクして飛び込みたくなる世界が。
のんびり、ゆっくり時間が流れる暮らしには、
ホッとする心のゆとりが。
いろんな人が協力し合って生み出す、新しい挑戦には、
ドキドキする可能性が。

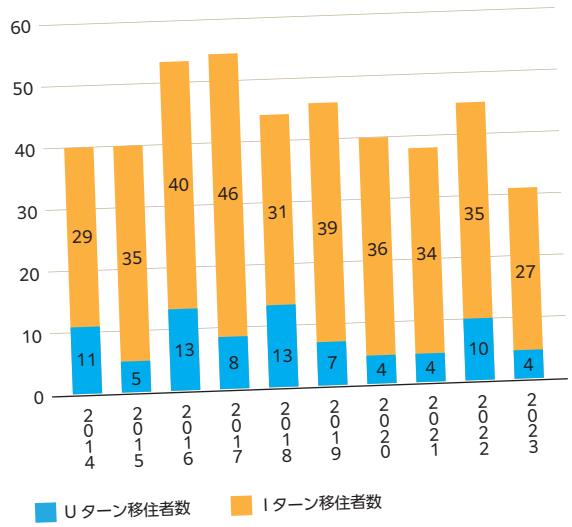
飯南町、あいてます。

「余白あります。」を使ってまちとつながる取組

- みんなで使うロゴマーク（誰でもロゴマークを使用できます。）
- 住民ライターが執筆した書籍「余白の中で。」の発行、全国販売
- 企画展「余白と、あそびと。とあるまちの暮らし展」開催
- 「余白あります。」オリジナルグッズコンテスト、入賞作品の商品化

飯南町には豊かな暮らしがあります。そして、未来に向かってまだまだ進化していく可能性があるという思いが、「余白」には込められています。皆さんは、「余白あります。」から何を思い浮かべますか。その自由な発想から人と人とがつながり、新たな挑戦が生まれます。それらが、まちを持続的に継続させていく力になっていきます。

UIターン移住者数



住みたい田舎ベストランキング

（人口１万人未満の部）

2017	2018	2019	2020
11位 総合	13位 総合	2位 総合	3位 総合
若者世代 9位	若者世代 4位	若者世代 3位	若者世代 2位
子育て世代 8位	子育て世代 2位	子育て世代 1位	子育て世代 3位
シニア世代 5位	シニア世代 6位	シニア世代 8位	シニア世代 20位

2021	2022	2023	2024
1位 総合	未実施	5位 総合	3位 総合
若者世代 1位	若者世代 2位	若者世代 2位	若者世代 2位
子育て世代 1位	子育て世代 1位	子育て世代 2位	子育て世代 1位
シニア世代 2位	シニア世代 2位	シニア世代 2位	シニア世代 2位

んでいます。農業者の担い手確保のため農業法人の設立支援に取り組み、新規就農者数の数も増加しています。

●農業生産施設の整備

導入コスト低減や施設園芸拡大のためリースハウス建設に取り組んでいます。

●商工業者の支援

新型コロナウイルス感染症により観光客数は減少しましたが、小さな町ならではのフットワークで早期に支援策を講じてきました。現在は商工業者も増加しています。

定　住

転入者が転出者を上回る社会増になるよう定住対策を講じてきました。

●住宅の整備

定住促進賃貸住宅の建築や空き家の有効活用を行い、若者やUIターン者の生活の場を確保しています。その他、住宅の新築や改修などを行う方に対して支援を行っており、町産材を活用するとより優遇するなど産業振興と併せた事業を展開しています。

●お試し暮らしで住みやすい、住みたくなるまち

飯南町のありのままの生活を体験できる「お試し暮らし住宅」を運営しています。農林業等への就労を含めて体験できるようにしています。

●相談窓口の一本化

定住移住を円滑に行うため、仕事や住宅、支援事業などの窓口として飯南町定住支援センターを設置しています。移住前から移住後も日常生活におけるフォローアップを行っています。

その他さまざまな支援を行い、次の10年も持続可能なまち、誰もが活躍できるまちをつくっていきます。

●歴代町長

飯南町長職務執行者
本田　哲三
(平成17年1月1日から1月29日)

初代　山碕　英樹
(平成17年1月30日から令和3年1月29日)

2代　塚原　隆昭
(令和3年1月30日から現在)

●歴代助役、副町長

初代　助　役　藤原　　弘
(平成17年4月1日から平成19年3月31日)

初代　副町長　田部　五月
(平成19年4月1日から平成21年3月31日)

2代　副町長　景山登美男
(平成21年4月1日から平成25年3月31日)

3代　副町長　西村　秀樹
(平成25年4月1日から平成29年3月31日)

4代　副町長　塚原　隆昭
(平成29年4月1日から令和2年11月24日)

5代　副町長　奥田　弘樹
(令和3年4月1日から令和6年3月31日)

6代　副町長　曽田　卓文
(令和6年4月1日から現在)

●歴代教育長

初代　中　　稔
(平成17年2月11日から平成21年2月10日)

2代　安部　　亘
(平成21年2月11日から平成29年2月10日)

3代　矢飼　　斉
(平成29年4月1日から令和3年3月31日)

4代　大谷　哲也
(令和3年4月1日から現在)

●町議会議長

初代　那須穂士輝
(平成17年1月13日から平成25年7月31日)

2代　難波　俊司
(平成25年8月1日から平成27年7月31日)

3代　小野　　覺
(平成27年7月31日から令和元年8月2日)

4代　早樋　徹雄
(令和元年8月2日から現在)

●町議会副議長

初代　伊藤　眞一
(平成17年1月13日から平成17年7月31日)

2代　難波　俊司
(平成17年8月2日から平成23年8月1日)

3代　小野　　覺
(平成23年8月1日から平成25年7月31日)

4代　永井　　章
(平成25年8月1日から平成29年7月31日)

5代　早樋　徹雄
(平成29年8月1日から令和元年8月2日)

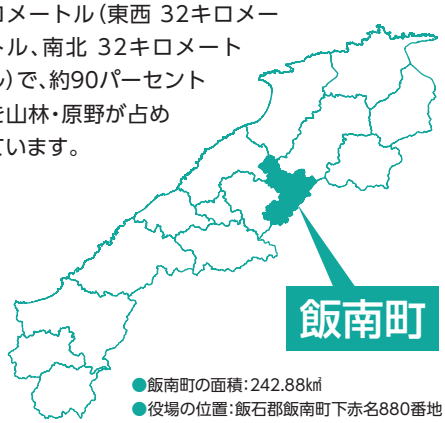
6代　内藤　眞一
(令和元年8月2日から令和3年7月31日)

7代　高橋　英次
(令和3年8月3日から令和5年8月3日)

8代　内藤　眞一
(令和5年8月3日から現在)

位置 地勢

飯南町は島根県中南部にあり、広島県との県境、中国山地の脊梁部(せきりょうぶ)に位置し、周囲を 1,000 メートル前後の琴引山(ことびきやま)や大万木山(おおよろぎさん)などに囲まれ、平坦地の標高が約 450メートルの県下でも代表的な高原地帯です。町の南端にある女亀山(めんがめやま)を源とする神戸川(かんどがわ)が北へ貫流し、谷地区を南に流れる塩谷川は江の川に注いでいます。面積は 242.88平方キロメートル(東西 32キロメートル、南北 32キロメートル)で、約90パーセントを山林・原野が占めています。



●飯南町の面積:242.88㎢
●役場の位置:飯石郡飯南町下赤名880番地

町民憲章

飯南町は中国山地の美しい自然に抱かれた古い歴史と伝統のある町です。私たちはこのふるさとを誇りとし明るく豊かな郷土をめざしてこの憲章を定めます。

一、自然を大切に守り、きれいな町をつくります。
一、文化と伝統を尊重し、心豊かな町をつくります。
一、お互いに助け合い、安心して暮らせる健康な町をつくります。
一、地域に合った産業を伸ばし、活力のあるまちをつくります。
一、笑顔と会話で未来にひらく、住みよい町をつくります。

町民歌 (歌　詞)

●作詞:南 英市　●作曲:米山 道雄

一.
朝の陽映えて　琴引の
山なみ匂う　青い空
流れは大地　うるおして
豊かな四季の　幸みのる
みんないきいき　飯南は
若い息吹きの　満ちるまち

二.
緑の木々と　清い水
さざ波光る　神戸川
自然の恵み　育くんで
里山文化　花ひらく
みんないきいき　飯南は
歴史ゆかしく　薫るまち

三.
相呼びかわす　人の和に
心もかよう　愛の里
新たな栄え　盛り上げて
未来へかける　夢はずむ
みんないきいき　飯南は
ゆくて明るく　伸びるまち

[町　章]

赤来町と頓原町の両町が腕を組み、和と団結をはかり、新町の基本理念を太陽のように全地域に浸透することをイメージしました。また中央の模様は、飯南町の頭文字「i」を表しています。

[町の木:ブナ]

大万木山や女亀山などに見られる県下有数のブナ林。四季折々の美しい表情を見せてくれるブナが、大空に向かって雄々しく逞しく伸び行く姿は町の未来を表しています。

[町の花:ぼたん]

澄みわたる空に向かって、豊かな大輪の花を咲かせるぼたん。家庭でも栽培できる親しみやすい花で、高原ならではの色映えも美しく、町の内外でも多くの愛好家が育てています。

島根県飯南町
〒690-3513　島根県飯石郡飯南町下赤名880番地
0854-76-2211(代表)　0854-76-2221

飯南町公式SNS　飯南町HP

発行日:令和7年1月1日